

日本医師事務作業補助研究会 北海道支部 活動報告 ～第2回～

① 専門学校にてボランティア講師を開催

札幌医療秘書福祉専門学校（札幌市中央区）にて、医師事務コース専攻の学生を対象に特別授業を開催いたしました。職種が誕生して6年が経過し、認知されるに伴い、求められる役割も拡大しています。学生時代のうちに、実際の医療現場の状況や求められていることを事前に知ること、就職までに必要スキルや知識を再認識し基盤力をつけ、医療機関の就職後に活躍できる日が1日でも早くなればと思い、約1時間の講義となりました。北海道支部では、このような機会を継続するとともに、医療機関や管理者に医師事務作業補助者の活用を広める活動や、実務者はこれに答えるべくスキルアップができる研修等の場を地方会などで支援して行きたいと思っております。

報告者：副支部長 渋谷由美子
（心臓血管センター北海道大野病院）
開催日：平成26年9月5日（金）



② 日本小児麻酔学会にてポスター展示

当院の麻酔科医師が大会長を務める日本小児麻酔学会第20回大会にて、医師への啓発を目的に、医師事務作業補助体制制度の概要や、当院麻酔科での医療秘書業務などをポスターで展示いたしました。

日本小児麻酔学会 第20回大会
2014.9.22-23 ホテルロイトン札幌

ポスター展示
ブースをいた
だきました

私たちのことを医師に
よく知ってもらいたい！

医師事務作業補助体制制度と
手稲溪仁会病院 麻酔科秘書業務

手稲溪仁会病院 医療秘書課 南木由美
(NPO法人 日本医師事務作業補助研究会)

学会発表

2013年10月 溪仁会ホール（参加170名）

日本医師事務作業補助研究会

医師事務作業補助者の役割・社会的
認知度はまだまだ低く、活動を展開中

医師事務作業補助者は、先生方の専門的な業務をサポートするため、
専門職の方同様、継続的に勉強・研鑽を積んでいく必要があります。
資格制度が確立していない現在、実務者の医学専門教育には
先生方のご支援・ご協力が必要です。

北海道支部 活動報告

報告者：支部長 南木由美（手稲溪仁会病院）、開催日：平成26年9月22日（月）～23日（火）